



慣用句・ことわざ

ローマ字

名前

学習した日

月

日

とく点

100点 まん点

答え

▶ 125ページ

1

次の意味を表す慣用句を、あとからそれぞれ選んで、記号を書きましょう。

一つ7点【35点】

① さからうことができない。()

② じゃまをする。()

③ せいかくがさっぱりしている。()

④ 必死に力をつくしてがんばる。()

⑤ なかったことにする。()

ア 水に流す

イ 頭が上がらない

ウ 水をさす

エ ほね身をけずる

オ 竹をわったよう

2

次のことわざの意味を一つえらんで、記号を○でかこみましょう。

一つ5点【15点】

① 花よりだんご

ア 外見の美しいものはあやしい。

イ 外見より実さいのりえきをとる。

ウ 人のこのみはそれぞれにちがう。

② 月とすっぽん

ア ちがいが大きすぎてくらべられない。

イ 見分けがつかないほどよくにている。

ウ 美しいものはかくれていても目立つ。

③ ぬかにくぎ

ア 急におどろかされる。

イ 全く手ごたえがない。

ウ たやすく手に入れられる。

3 次の言葉をローマ字で書きましょう。

一つ5点【20点】

① うわばき

② あさって

③ こうばん

④ にっぽん

4 次のローマ字で書かれた言葉をひらがなで書きましょう。

一つ6点【30点】

① tokage

()

② amagappa

()

③ bon'odori

()

④ Fujisan

()

⑤ Kyōto-shi

()

答え

▶ 125ページ

21 慣用句・ことわざ／ローマ字 (102ページ)

- 1 ①イ ②ウ ③オ ④エ ⑤ア
 2 ①イ ②ア ③イ
 3 ①uwabaki ②asatte
 ③kōban(kouban) ④Nippon
 4 ①とかげ ②あまがっば ③ぼんおどり
 ④ふじさん ⑤きょうとし

 **アドバイス** 3 ②「っ」(つまる音)は、すぐあとにつづく文字を重ねて書きます。③「こうばん」の「こう」は「kō」とのばす記号つかを使って、「kou」と母音ぼいんをならべても正解です。④地名や国名、人の名前は、はじめの文字を大文字で書きます。

4 ③「ん」(はねる音おん)のあとにa・i・u・e・o・yがつづくときには、音を切るしるし「'」を入れて書きます。このしるしがないと「ぼのどり」と読むことになるので注意しましょう。④⑤地名を書くときは、はじめの文字を大文字で書くことに注意しましょう。

22 漢字を読もう書こう⑪ (103ページ)

- 1 ①あつ・ごおり ②かわ ③さら
 ④ぜんき・ぎょう ⑤りゆう
 ⑥はたけ・ぎんせかい
 ⑦どうわ・ぶんしょう ⑧そうだん
 ⑨けんたいかい・もう ⑩しゃしん
 2 ①アあ イゆうめい ②アそだ イたいいく
 3 ①平和・問 ②商品・向 ③記号 ④住所
 ⑤君・委員 ⑥命 ⑦作曲 ⑧昔・炭
 4 ①幸せ ②整える

 **アドバイス** 3 ①「平」の二画めは「とめ」ですが、三画めは「はらい」です。

4 ①の「幸せ」を「幸わせ」、②の「整える」を「整のえる」と書かないように、注意しましょう。

23 漢字を読もう書こう⑫ (104ページ)

- 1 ①まつ・き ②のうじょう・ひつじ
 ③うつく・は ④がくしゅう ⑤はなち
 ⑥ま ⑦めん・まめ ⑧だいめい
 ⑨しんちょう ⑩おも
 2 ①アあらわ イひょうし
 ②アあつ イしゅうごう
 3 ①暑 ②皿・氷 ③有 ④皮 ⑤前期・業
 ⑥童・文章 ⑦畑・写真 ⑧県 ⑨相談
 ⑩世界 ⑪理由
 4 ①育てる ②申し

 **アドバイス** 3 ②「皿」と「血」、「氷」と「水」は形がにているので、注意しましょう。⑨「相」を、読み方が同じで、形もにている「想」と書きまちがえないようにしましょう。

24 かくにんテスト③ (105ページ)

- 1 ①どこかで いま ②ウ ③ア
 2 ①ウ ②ア ③イ
 3 ①予定・問 ②委員・相談 ③島・中央

 **アドバイス** 1 ①詩の中で、何度もくり返されている言葉をおさえます。②四つの「どこかでいま」の前に、自然の中で起こっている、さまざまなことが書かれています。③自然の中で、さまざまな出来事が起こっているのを不思議だと思ふ気持ちを、「どこかで いま」が四回もくり返されていることから読み取ることができます。